

## 教育委員会が新しい体制になりました

法改正により、本市では平成28年4月から、従来の教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を代表者とする新しい教育委員会体制に移行しました。

また、平成28年9月をもって若度哲久委員が任期満了となり、平成28年10月より清島康伸委員が任命されました。



左から  
山田 葉子 委員  
大場 文恵 委員 (教育長職務代理者)  
水越 久夫 教育長  
伊藤 一 委員  
清島 康伸 委員

## 教育委員コラム



伊藤 一

私は泣き虫で、母親にしがみついて離れられず、幼稚園にも通わなかったような子どもでした。そのため、今の私からは想像もつかないでしょうが、初めての集団生活の場である小学校で消しゴムを授業時間に落としたりした時、拾ってよいかどうかも分からず、泣いてしまったほどでした。

しかし、私は幸運でした。その時の担任の忘れもしない坂田昭二先生が、私を見かねてチャンスくれたのです。

それは私が小学校一年生の一組在籍で出席番号が一番だったものでしたのでちょうど良いとも思われたのでしようか、学芸会の開会の言葉である「はじめの言葉」を観客の前で読み上げるといふ大役でした。

私はその役を無事にこなすことができました。それが私にとって大きな自信となり、その後は人前で話すことが怖くなくなりました。

このような事は担任の先生が私のことを十分に考えてくれたからであると本当に感謝しています。私はすべての子どもが私と同様にチャンスに恵まれることを願っています。

それには先生が児童生徒に寄り添い、児童生徒のことを考える時間と余裕が必要だと思えます。宇都宮市の教育委員会では教師が児童生徒に向き合う時間を確保しようとして様々な面で工夫をしようとしています。それは私の経験に照らしても大変大切な事であり最重要になすべきものであると思っています。